

【介護老人保健施設の理念と役割】

介護老人保健施設は、利用者の尊厳を守り、安全に配慮しながら、生活機能の維持・向上を目指し総合的に援助します。また、家族や地域の人びと・機関と協力し、安心して自立した在宅生活が続けられるよう支援します。

1. 包括的ケアサービス施設

利用者の意思を尊重し、望ましい在宅または施設生活が過ごせるようチームで支援します。そのため、利用者に応じた目標と支援計画を立て、必要な医療、看護や介護、リハビリテーションを提供します。

2. リハビリテーション施設

体力や基本動作能力の獲得、活動や参加の促進、家庭環境の調整など生活機能向上を目的に、集中的な維持期リハビリテーションを行います。

3. 在宅復帰施設

脳卒中、廃用症候群、認知症等による個々の状態像に応じて、多職種からなるチームケアを行い、早期の在宅復帰に努めます。

4. 在宅生活支援施設

自立した在宅生活が継続できるよう、介護予防に努め、入所や通所・訪問リハビリテーションなどのサービスを提供すると共に、他サービス機関と連携して総合的に支援し、家族の介護負担の軽減に努めます。

5. 地域に根ざした施設

家族や地域住民と交流し情報提供を行い、様々なケアの相談に対応します。市町村自治体や各種事業者、保健・医療・福祉機関などと連携し、地域と一体となったケアを積極的に担います。また、評価・情報公開を積極的に行い、サービスの向上に努めます。

年頭ごあいさつ

施設長 前原 已知夫

明けましておめでとうございます。

今年は雪が少ないものの、寒さの厳しい年明けとなりました。

さて今年は 5 人に一人が後期高齢者となる 2025 年問題の年。物価高や人手不足と相重なり、様々な業種において厳しい状況は続きそうです。また選挙の年でもあり参議院議員選挙や県知事選、市長選等も控えています。已年にあやかり再生と変化を繰り返しながら柔軟に経済や国政も発展していくことができればよいのですが。

今年の 6 月に介護老人保健施設「しょうわ」は 30 周年を迎えます。この節目となる年も我々職員一同は、柔軟な思考と行動力でご利用者やご家族の皆様に最良のサービスを提供できるよう努力していく所存です。

本年も皆様が健康で、そして穏やかに過ごせますようお祈り申し上げます。

老健事務係長 高橋 大

新春のお喜びを申し上げます。

昨年は負担限度額の引き上げに続き、物価高騰のあおりを受け当施設もやむなく食事代を値上げするなど、皆様には大変ご負担をおかけいたしました。

施設の利用料については昨年末より窓口でのクレジットカード決済が可能となりました。ご用命の際は事務員にお尋ねください。

ご利用いただいている「しょうわ」は、科学的介護サービス提供体制を備える施設です。よりご満足いただけるサービスを目標に、厚労省の介護情報システム活用し、利用者の皆様のさらなるケアの向上に役立てていくよう努めてまいります。

本年もよろしくお願いいたします。



1 階課長(リハビリ) 柳橋 正彦

明けましておめでとうございます。

已年の今年。已に因んだ言葉を探していたら、その人の持つ潜在的な力や才能を発揮し、素晴らしい成果をあげることを願う言葉として“臥龍蛇の勢い”というものを見つけました。

昨年は在宅や在宅とみなされる施設へ退所された利用者が複数おられました。已年である今年は、臥龍蛇の勢いの如く利用者の皆さんの潜在能力を引き出せるよう精進し、数多く在宅復帰に結び付けられればと思います。

本年もよろしくお願いいたします。



3階課長(介護) 鎌田 望

明けましておめでとうございます。

昨年は直接対面での面会が可能となり、遮るものがない状態で面会をしていただくことができました。しかしながら12月からはインフルエンザが流行し、窓越しやリモートでの面会にまた切り替わってしまいました。

私達は今年も感染対策に努め、利用者の皆様が安心できる療養生活を送っていただけるよう、また毎日が充実した日常となるようスタッフ一同協力しながら、サービスの提供に努めてまいりたいと思います。

本年もよろしくお願いいたします。



3階介護長(看護) 伊藤 友春

明けましておめでとうございます。

新型コロナウイルスの影響により、昨年度も夏祭りや介護教室をご家族の皆様と一緒に行う事は叶いませんでした。短期間とはいえ直接対面での面会を行うことは出来ましたが、再度制限せざるを得ない状況に戻り、ご家族の皆様にはご不便をお掛けしております。

今年も引き続き新型コロナウイルスや感染症への対応が必要な状況は続きそうです。又、インフルエンザも猛威をふるっています。利用者の皆様には健康面に留意し毎日の療養生活を安全に過ごしてもらえよう看護サービスの提供に努めてまいりたいと思います。今年もよろしくお願いいたします。

相談室室長 浅利 和磨

新春のお慶びを申し上げます。

旧年中は利用者様、家族様並びに関係者の皆様には、介護老人保健施設「しょうわ」に対し多大なるご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

地域の感染症拡大の影響により、直接面会を制限させていただいておりますが、利用者様と家族様の絆の架け橋になれますよう、また寒さ厳しい季節ですが、利用者の皆様が、健やかに不安なく療養生活を過ごしていただけますよう、相談室一同、最善を尽くしてまいります。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。



【面会について】

新型コロナウイルスの感染者数増加やインフルエンザの流行期を迎える事から、12月1日より対面での面会を再度中止させていただいております。

なお窓越し面会やタブレットでの面会は、引き続き可能ですので、日時を確認いただきご予約の上、ご利用ください。窓越しやタブレットでの面会につきまして、面会時間は主旨10分程度とさせていただきます。面会時はマスク着用と手指消毒をしていただき、体調不良の方(下痢、風邪症状のある方や37.5℃以上の方)は、面会を御遠慮いただいておりますので、ご了承下さい。

今後、新型コロナウイルスやインフルエンザなど感染症の流行状況により、更なる面会の制限や中止をさせていただくこともございます。ご不便とご心配をおかけしますが、ご協力の程宜しくお願い致します。

○お問い合わせ先

介護老人保健施設「しょうわ」

0184-23-7100 (代)

本年も

宜しくお願い致します